

別表第1

工事施工状況に係る検査留意事項

項目	関係書類	主な内容
施工管理一般	工事請負契約書 設計図書 工事標準仕様書（特記含む）等 工事検査規定 工事打合せ簿	契約書等の履行状況 施工管理全般の認識度合い 施工全般に係る創意・工夫 指示・承諾・確認事項等の処理
施工計画 現場監理	施工計画書・施工図 承諾図・設計図書 工事記録写真 工事打合せ簿・添付書類等 施工体制台帳	工程・施工図書等の確認 指示・承諾・協議・報告・確認等の図書等との整合確認 施工方法・工法検討 現場管理状況
工程管理 段階確認	実施工程表（計画と実工程） 工事打合せ簿・添付書類等 社内検査記録簿	工程管理状況・進捗状況 協議簿・図面等との整合確認 社内検査の内容（項目等の確認）
品質・出来形・性能 管理	品質管理表（図）・規格証明書 使用材料・機〔器〕材承認願 検査試験成績表 出来形表・出来形図 社内検査記録簿	各種試験・性能確認検査等（項目確認） 支給、貸与資材受払簿の確認 社内検査状況（実施項目確認等）
安全管理 環境対策	施工計画書 安全管理記録（現場・交通管理） 公安委員会等の許可書類 警備日報・その他関係種類	安全管理・交通処理の処理状況 作業標識・安全管理施設整備状況 関係法令等の遵守状況 排ガス対策型建設機械の使用状況など 使用機械計画の確認 過積載の有無の確認
その他	建設副産物処理に関する書類 再生資源利用計画書（実施書） 再生資源利用促進計画書（実施書） 支給品及び貸与品に関する書類 「建退共」関係書類	各種発生品の処理状況 各計画書と実施書による確認 産業廃棄物管理票（マニフェスト）による確認 支給・受領・使用及び返納の処理状況の確認 品名、数量、品質、規格等の確認 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」標識掲示の確認等

別表2

土木（出来形）

工種		検査内容	検査対象	摘要
共通	(1) 土工一般	1 基準高、延長、深さ、幅	1 工事について2箇所以上	
		2 残土処分・産業廃棄物	処分地の経路図及び距離、産業廃棄物の場合は、運搬・処理業者に対して許可書の写し、請負者と処理業者間での受入証明書。 その他の場合は、処分地の表示。	
		3 盛土	各層転圧状況の確認	
		4 その他の施工状況 (床掘、床付けの不陸状況、埋戻の付固め状況、盛土の余盛状況等)	1 工事について2箇所以上	
		5 河川掘削	1 工事について2箇所以上	
	(2) 道路路盤工	基準高、幅、厚さ、横断勾配	施工延長200mにつき1箇所以上とする。 (但し施工延長200m以下の場合には2箇所以上) 厚さの照査は、路肩より1mの個所で左右の千鳥とする。	
	(3) 舗装工	基準高、幅、厚さ、横断勾配平坦性	施工延長200mにつき1箇所以上とする。 (但し施工延長200m以下は2箇所以上。) 厚さは、コアーにより3000㎡につき1箇所以上とする。	
	(4) 地盤改良工	基準高、厚さ、幅、延長	施工延長200mにつき1箇所以上 施工延長200m未満の場合は2箇所以上	
	(5) 石・ブロック(張)積工	基準高、法長、厚さ、延長	100mにつき1箇所以上 (但し、100m未満の場合は2箇所以上)	
	(6) 法枠工、吹付工、植生工	厚さ、法長、間隔、幅、延長	施工延長200mにつき1箇所以上 施工延長200m未満の場合は2箇所以上	
(7) 基礎工	基準高、根入長、偏心量、幅、厚さ、延長	1基粗または1目地当たり1箇所以上		
河川	築堤護岸	基準高、幅、(厚さ)、(高さ)法長、延長	施工延長200mにつき1箇所以上 〔但し、施工延長200m以下の場合には2箇所以上〕	
	浚渫(川)	基準高、幅、深さ、延長		
	樋門・樋管水門	基準高、幅、厚さ、高さ、延長	樋門・樋管・水門は本体部、呑口部につき構造図の寸法表示個所の任意部分 函渠は同種構造物ごとに2箇所以上	

工種		検査内容	検査対象	摘要
海岸	堤防護岸	基準高、幅、厚さ、高さ、 法長、延長	施工延長200mにつき1箇所以上 〔但し、施工延長200m以下の場合は2箇所以上〕	
	突堤・人口岬			
	海域堤防			
	浚渫	基準高、幅、深さ、延長	施工延長200mにつき1箇所以上 〔但し、施工延長200m以下の場合は2箇所以上〕	
砂防	砂防ダム	基準高、幅、厚さ、延長	構造図の寸法表示個所の任意個所	
	流路	基準高、幅、厚さ、高さ、 延長	200mにつき1箇所以上 (但し、200m以下の場合は2箇所以上)	
	斜面对策	基準高、幅、厚さ、高さ 延長	100mにつき1箇所以上(但し、100m以下の場合は2箇所以上)	
ダム	コンクリートダム	基準高、幅、厚さ、高さ 延長	5ジョイントにつき1箇所以上	
	フィルダム	基準高、外側境界線	5測点につき1箇所以上	
道路	道路改築	基準高、幅、(厚さ)、 (高さ)、(延長)	100mにつき1箇所以上 (但し、100m以下の場合は2箇所以上)	
	橋梁下部	基準高、幅、厚さ、高さ、 スパン長、変位	スパン長は、各スパンごと その他は同種構造物ごとに1基以上につき構造図の寸法表示個所の任意個所	
	鋼橋上部	部材寸法、基準高、支間長 中心間距離、キャンパー	部材寸法は主要部材については、寸法表示個所の任意部分	
	コンクリート橋上部	部材寸法、基準高、幅、高さ、 厚さ、キャンパー	部材寸法は主要部材について、寸法表示個所の任意部分	
	トンネル	基準高、幅、厚さ、高さ、 深さ、間隔、延長	両坑口部を含めて、100mにつき1箇所以上(但し、200m以下の場合は両坑口を含めて3箇所以上)	
港湾	物揚場工 岸壁工	基準高、幅、厚さ、高さ、 長さ	施工延長100未満のものは2箇所以上 施工延長100m以上のものは50mごとに1箇所以上	
	防波提工 防砂堤工	天端高又は厚さ、幅、長さ	施工延長100未満のものは2箇所以上 施工延長100m以上のものは50mごとに1箇所以上	
	浚渫工 置換工	基準高、幅、長さ 法勾配、位置	音響測探機又はレッドにて測深間隔は、適時決定する。	
漁港	土砂(岩)床掘	仕上がり地盤高、延長、幅	延長方向50mにつき1断面以上	
		法勾配	岩盤床掘法面については、1箇所以上	
	基礎工、消波工(根固工)	仕上がり天端、法勾配 延長、幅員	施工延長100mにつき1箇所以上	
	函塊・L型・方塊・セルラブロック製作	長さ、幅員、高さ、壁厚、 垂直度	函塊は全函 L型・セルラブロックは5個に付き1個以上 方塊は10個につき1個以上	
	函塊・L型・方塊・セルラブロック据付	据付天端高、法線方向の出入、 目地間隔	施工延長100mにつき1箇所以上	
	提体工、上部工	仕上がり天端、幅員、延長 法泉方向の出入り	施工延長100mにつき1箇所以上	
係船柱及び防舷材取り付け	天端及び取付高、取付位置 取付間隔	図面の寸法表示個所の任意部分について1箇所以上		

工種		検査内容	検査対象	摘要
下水道	管渠工（開削）	基準高、延長、中心線偏位	基準高は施工延長500m以下の場合2箇所以上。 施工延長500m以上の場合500mにつき1箇所以上とする。	施工管理記録及び実測
	管渠工（推進）	基準高、延長、中心線の偏位	基準高は施工延長200m以下の場合2箇所以上。 施工延長200m以上の場合200mにつき1箇所以上。 延長は適宜確認する。	中心線の偏位は施工管理記録及び目視 基準高は施工管理記録及び実測
	マンホール	基準高、深さ、厚さ、足掛け金物	特殊なマンホールを除き、マンホール10基につき1箇所以上	
	ます及び取り付け管	形状寸法	10箇所につき1箇所以上、主要寸法の実測	
公園	植栽工	樹木の規格、形状、数量 支柱材の形状寸法	低木500本につき1本以上 高木50本につき1本以上 支柱材50組につき1本以上	
その他の構造物		工種に応じ、 基準高、幅、厚さ、高さ 深さ、法長、長さ等	同種構造物ごとに適宜決定する。	

備考

- (1) 検査は実地において行うことを原則とするが、特別の事由により実地において検査できない場合又は当該工事の主体とならない工種及び不可視部分については、出来形管理図表、写真、ビデオ等により、検査することが出来る。
- (2) 施工延長とは施工述べ延長をいう。
- (3) 別表第2表中検査内容の()については、必要のあると認めたときは適宜出来形測定資料等により確認するものとする。

別表3

土木（品質）

工種	検査項目	検査対象	検査内容	検査方法
共通	出来形	施工管理基準に準じて実測する。	基準高、幅、厚さ、勾配、高さ、延長等	実測
	出来ばえ	目視による。場合により実測	仕上面、通り、すり付けなどの程度及び全般的な外観	観察による場合と必要により実測する。
	構造物等の機能	目視及び作動による	設計図書、仕様書等と対比	操作して検査
	材料	品質規定・品質管理基準による。	品質及び形状は設計図書等と対比する。	品質証明、規格証明、製品試験成績表、試験成績表、品質管理表、工事写真等又必要により実測する。
	土工	土質 支持力又は密度	出来形及び材料の検査対象に準じる。	施工管理記録による。 場合によっては実測
	基礎工	支持力 基礎の位置	支持力は、設計図書、仕様書等と対比 上部との接合	施工管理記録による。 場合によっては実測
	コンクリート	コンクリート 鋼材の品質	コンクリートの強度、スランプ、塩化物総量値、アルカリ骨材反応対応策	施工管理記録及び目視。場合によっては実測
	石・ブロック積（張）工	施工延長100mにつき1箇所以上（但し100m以下の場合には2箇所以上）	コンクリートが均一に施工されているかの確認のため、注水試験を行うことが出来る。 品質及び形状は設計図書等と対比する。	天端に削孔し、注水試験で充填程度、水密性の確認
道路	路盤工	合成粒度 支持力又は密度	品質規定・品質管理基準による。	品質証明又は試験成績表 必要に応じて実測
	アスファルト舗装工	アスファルトの使用量、骨材粒度、密度及び舗設温度	品質規定・品質管理基準による。	主に既に採取されたコア及び現地 の観察並びに施工管理資料による。 場合により実測する。
管渠	管渠材料	管類、柵、既製マンホールブロック類、	品質規定・品質管理基準による。	施工管理記録及び目視。場合によっては実測
薬液注入工	注入材料	適宜	設計図書、施工計画書と対比	施工計画書に基づき注入材の種別・数量の確認 薬品メーカーの出荷証明 材料搬入時での段階確認

別表3

工種	検査項目	検査対象	検査内容	検査方法
薬液注入工	注入量	適宜	設計図書、施工計画書と対比	自動記録計による記録表で注入量の確認 使用済み容器、空体袋（工事記録写真）で材料確認
	施工状況	適宜	設計図書、施工計画書と対比	工事記録写真による。
	水質試験	適宜	設計図書、施工計画書と対比	水質分析試験及び測定回数、測定期間
塗装	材料	適宜	塗料の規格、銘柄の良否 数量の確認	塗料試験成績表、写真及び購入伝票の照合 使用済み容器及び空体袋（工事記録写真）で材料確認
	素地	適宜	ケレン種別の処理状況	工事記録写真による。
	外観	適宜	塗布回数 塗布面の良否 塗膜厚さの良否	工事記録写真 肉眼観察 塗膜厚計による計測
その他	適宜	適宜	適宜	適宜
				」

工事検査技術基準別表第2 詳細

出来形検査基準(1)

区分	工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
						書類	写真	段階確認	実測	
共通	一般施工	矢板工	仮設を除く	・基準高・偏心量 ・矢板長・延長	測定基準による					
		法枠・吹付 植生工		・厚さ・法長・設置 面積・間隔・幅	測定基準による					
		捨石工		・基準高・延長	測定基準による					
		標識・防護柵等付帯 施設		・高さ・延長・個数	測定基準による					
	土工	開削工(切土工)		・基準高・法長 ・延長・幅・深さ	測定基準による					
		盛土工		・基準高・法長 ・延長・深さ	測定基準による					
	地盤改良	路床安定処理工 置換工サンドマッ ト工		・基準高・施工厚 ・幅・延長・施工厚 ・幅・延長	測定基準による 測定基準による					
		パーチカルドレー ン工 根固め改良工		・位置・間隔 ・杭径・打込長さ	測定基準による					
		根固め工	セメントミ ルク攪拌等	・基準高・位置 ・間隔・杭径・深度	測定基準による					
	構造物全般	主要構造物		・基準高・位置						
		構造物基礎 均しコンクリート	・幅・長さ ・延長	・幅・厚さ ・延長	測定基準による					
	基礎工	法留基礎工	場 所 打 ち プレキャスト	・基準高・幅・延長 ・高さ(場所打ちの み)	測定基準による					
		既製杭工	コンクリ ート・鋼管 ・H鋼杭	・基準高・値入長 ・偏心量・	測定基準による					
		場所打杭工		・基準高・値入長 ・偏心量・杭径	測定基準による					
		深礎工		・基準高・値入長 ・偏心量	測定基準による					
		ケーソン基礎工		・基準高・偏心量 ・ケーソン形状	測定基準による					
		鋼管・井筒基礎工		・基準高・値入長 ・偏心量	測定基準による					
	石・ブロック 積工	コンクリートブロ ック積み 緑化ブロック 石積(張)工		・基準高・法長 ・延長・厚さ(ブロ ック、裏込め) ・法勾配	測定基準による					
		井桁ブロック工		・法長(地上部)	測定基準による					
		コンクリートブロ ック張り (連結ブロック張)		・基準高・法長 ・延長	測定基準による					
		階段工		・法長(地上部) ・段数	測定基準による					

工事検査技術基準別表第2（詳細）
出来形検査基準（2）

区分	工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考	
						書類	写真	段階確認	実測		
共通	擁壁工	コンクリート擁壁工		・基準高・延長 ・躯体形状寸法 ・壁高	測定基準による						
		プレキャスト擁壁工		・基準高・延長 ・壁高	測定基準による						
	舗装工	路盤工	歩道含む	・基準高・幅 ・厚さ	測定基準による						
		表層工	歩道含む	・幅・厚さ・平坦性							
	橋梁工	下部工	橋台・橋脚	・基準高・延長 躯体形状寸法	測定基準による						
				・沓座幅							
		上部工	鋼橋	・橋長・桁高 ・桁長・たわみ	測定基準による						
			コンクリート橋	・橋長 ・桁長・たわみ	測定基準による						
				・橋長							
			支承工	・据付位置	測定基準による						
	高欄工	・幅・高さ									
	函渠工 管渠工	函渠工ボックスカルバート		・基準高・延長 ・幅・高さ	測定基準による						
	水路工 側溝等	管渠工	ヒューム管・PC管・コルゲートパイプ・ダクタイル鉄管	・基準高・延長 ・幅・高さ	測定基準による						
				現場打水路		・基準高・厚さ ・延長・幅・高さ	測定基準による				
		暗渠工		・基準高・幅 ・深さ・延長	測定基準による						
		側溝工	U型・L型横断工	・基準高・延長	測定基準による						
		集水桝 マンホール		・基準高 ・躯体形状寸法	測定基準による						
	工場製作工	製作工		・部材精度 ・仮組立精度 ・全体組立精度	測定基準による						
				工場塗料工		塗膜厚	測定基準による				
				コンクリート面塗装工		塗膜厚	測定基準による				
塗装工	現場塗装工		塗膜厚								
仮設工	土留・仮締切工	H杭・矢板	・基準高 ・値入長	測定基準による							
	土留・仮締切工アンカー工		・削孔長さ	測定基準による							
	土留・仮締切工連結ブロック		・法長・延長	測定基準による							
	地中連続壁工		・基準高・連壁の長さ・変位 ・壁体長	測定基準による							

工事検査技術基準別表第2（詳細）

出来形検査基準（3）

区分	工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
						書類	写真	段階確認	実測	
河川	法覆護岸工	多自然型護岸工	巨石張り	・基準高・法長	測定基準による					
			巨石積み	・延長						
		かごマット	・基準高・法長 ・厚さ・延長	測定基準による						
		羽口工	じゃかご	・基準高・高さ	測定基準による					
	ふとんかご かご枠		・基準高・高さ ・延長	測定基準による						
	根固工 床固工	根固めブロック工		・基準高・幅	測定基準による					
		ブロック床版工		・厚さ・延長						
	水制工	杭出水制工		・基準高・幅 ・方向・延長	測定基準による					
	樋門 樋管	本体工		・基準高・高さ ・延長	測定基準による					
				・内空間						
		翼壁工 水叩工		・基準高・厚さ ・高さ・幅・延長 ・厚さ・高さ	測定基準による					
	水門工	水門工 可動堰本体工 固定堰本体工		・基準高・幅 ・厚さ・高さ ・延長	測定基準による					
	堰本体工			・厚さ・高さ						
	機場本体工 吐出水槽工	本体工 燃料貯油槽工		・基準高・幅 ・厚さ・高さ ・延長	測定基準による					
				・厚さ・高さ						
沈砂池工	コンクリート床版		・基準高・幅 ・厚さ・高さ ・延長	測定基準による						
			・厚さ・高さ							
道路	付帯工	落石防止網工		・幅・延長	測定基準による					
		落石防護柵工		・高さ・延長	測定基準による					
		遮音壁工		・基礎形状 ・設置高	測定基準による					
				・設置高						
	組立歩道工		・基準高・幅 ・延長 ・基礎形状	測定基準による						
	照明工		・基礎形状	測定基準による						
電線共同溝 (C C BOX)	躯体工	現場打ち		・基準高・延長 ・躯体対形状寸法	測定基準による					
				・内空・幅						
		プレキャスト		・基準高・延長	測定基準による					

工事検査技術基準別表第2（詳細）
出来形検査基準（4）

区分	工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考	
						書類	写真	段階確認	実測		
公園	植栽工	高木植栽		・樹高・幹廻り	測定基準による						
				・枝張り							
				・本数							
		低・中木植栽工		・樹高・枝張り	測定基準による						
				・本数							
				・株数等							
				・高さ・延長							
	芝張工		・面積	測定基準による							
	吹付工										
	客土		・面積・厚さ	測定基準による							
	園路広場工	路盤工			・幅・厚さ・延長	測定基準による					
					表層工						
	遊具施設工	遊具部材組立・取付加工			・長さ・厚さ・幅	測定基準による					
					・長さ・幅						
管理施設工	柵等			・高さ・延長	測定基準による						
				・高さ							
グラウンド・コート舗装	基礎工			・基準高・幅	測定基準による						
	路盤工			・基準高・幅・厚さ	測定基準による						
	表層工			・基準高・幅・厚さ・平坦性	測定基準による						
				・厚さ							
下水道	管布設工	管渠基礎工		・基準高・幅・厚さ・延長	測定基準による						
		管布設工			・基準高・中心線の偏位・勾配・延長	測定基準による					
	地盤改良工	薬液注入工		・改良高・削孔径・間隔	測定基準による						
	推進工	小口径推進		・基準高・偏位・勾配・延長	測定基準による						
	マンホール設置			・延長・仕上がり深さ	測定基準による						
	舗装復旧工	路盤工	下層路盤		・幅員・延長・厚さ	測定基準による					
			上層路盤		・幅員・延長・厚さ	測定基準による					
		表層工			・幅員・延長・厚さ	測定基準による					

- 1 本表にない工種については、出来高管理基準、類似工種等を参考として実施する
- 2 検査対象「測定基準による」とは、仕様書等出来形管理基準によるものとする
- 3 検査の方法「 」は、書類・写真・段階確認については抽出検査とする
- 4 検査の方法「書類」とは、出来形表、出来形図、試験表等の成果品書類を検査することをいう。
- 5 検査の方法「写真」とは、工事写真を検査することをいう
- 6 検査の方法「段階検査」とは、監督職員による段階確認状況を打合せ簿、施工協議書、段階確認願等で確認することをいう。
- 7 検査の方法「実測」とは、現地において実測することを基本とし、交通量、水位、その他により実測等の実施が困難な場合は、上記4～7の方法によることができる。
- 8 「実測」となっていないものでも、必要に応じ実施検査を行うことができる。

工事検査技術基準「別表3」
品質基準(1)

工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考	
					書類	写真	段階確認	実測		
土工		材料	・土の締め固め試験	試験基準による						
			・土(岩)質の確認							
		施工	・現場密度の測定 ・飽和度の測定	試験基準による						
			・雨水による崩壊対策 ・段切状況 ・置換えの掘削面以下の保持 ・締め固め施工状況 ・構造物周辺の締め固め施工状況 ・法面のクラック、損傷 ・CBR試験の写真 ・法面のクラック、損傷							
路床安定処理		材料	・土の締め固め試験 ・CBR試験	試験基準による						
		施工	・現場密度の測定	試験基準による						
表層安定処理		施工	・現場密度の測定	試験基準による						
固結工			・土の一軸圧縮試験	試験基準による						
既成杭	現場溶接	施工	・浸透探傷試験 ・放射線透過試験	試験基準による						
			・中掘杭の杭先端土質 ・杭頭処理状況							
場所打ち杭		施工	・コンクリートの圧縮強度試験 ・放射線透過試験	試験基準による						
			・支持地盤 ・杭頭処理状況							
石・ブロック積(張)工		施工	・布設の凹凸、すきま ・裏込め、地盤との密着							
セメントコンクリート		材料	・骨材の比重及び吸水率の測定 ・骨材の粒度分布 ・骨材の単位容積質量の測定 ・骨材の表面水率の測定 ・アルカリ骨材反応対策	試験基準による						
			施工	・塩化物総量規制 ・スランプ試験 ・コンクリート圧縮強度試験 ・空気量測定 ・寒中コンクリートの打設温度	試験基準による					
				・運搬、打設、締め固め、養生の状況 ・形枠、支保工取外し時の強度 ・鉄筋の成績、保管、組立状況 ・鉄筋のかぶり状況						
モルタル		材料	・セメントの物理的性質の測定 ・セメントの化学的性質の測定	試験基準による						
ガス圧接		施工	・外観試験 ・引張試験 ・超音波探傷試験 ・表面粗さ ・ノッチ深さ ・スラグ状況 ・上縁の溶け	試験基準による						

工事検査技術基準「別表3」

品質基準(2)

工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
					書類	写真	段階確認	実測	
塗装工		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・塗装面の乾燥状況 ・ケレン状態 ・塗装の攪拌状況 	試験基準による					
			<ul style="list-style-type: none"> ・塗り残し、気泡、むら、たれ ・はけ目等の欠陥 						
アンカー工		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・モルタルの圧縮強度試験 ・モルタルのフロー値試験 ・適正試験 ・確認試験 	試験基準による					
吹付け工 現場吹付法 枠工		材料	<ul style="list-style-type: none"> ・アルカリ骨材反応 	試験基準による					
		プラント	<ul style="list-style-type: none"> ・細骨材の表面水率試験 ・粗骨材の表面水率試験 	試験基準による					
		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・塩化物総量規制 ・スランプ試験 ・コンクリートの圧縮試験 ・空気量測定 	試験基準による					
			<ul style="list-style-type: none"> ・施工基面の平坦性 ・吹付厚の均一性、施工状況 ・養生状況 ・枠内、層間の空隙、薄利 	状況写真					
			<ul style="list-style-type: none"> ・枠内、層間の空隙、薄利 						
下層路盤		材料	<ul style="list-style-type: none"> ・修正 CBR 試験 ・骨材のふるい分け試験 ・高炉スラグの水浸膨張試験 ・道路用スラグの呈色判定試験 	試験基準による					
		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・現場密度の測定 	試験基準による					
路上再生路盤工		材料	<ul style="list-style-type: none"> ・修正 CBR 	試験基準による					
		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・現場密度の測定 ・土の一軸圧縮試験 ・CAEの一軸圧縮試験 ・含水比試験 	試験基準による					
アスファルト 舗装工		材料	<ul style="list-style-type: none"> ・骨材のふるい分け試験 ・骨材の密度及び吸水率試験 ・骨材中の粘土塊量の試験 ・粗骨材の形状試験 ・フィラーの水分試験 	試験基準による					
		プラント	<ul style="list-style-type: none"> ・粒度(2.36mmフルイ) ・粒度(75µmフルイ) ・アスファルト量抽出粒度分布試験 ・温度測定(アスファルト・骨材・混合物) 	試験基準による					
		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・温度測定(初期締固前) ・現場透水試験 ・外観検査(混合物) 	試験基準による					
			<ul style="list-style-type: none"> ・各層の継目のずらし ・既設部とのすり付け 	不可視部分は状況写真					

工事検査技術基準「別表3」

品質基準(3)

工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
					書類	写真	段階確認	実測	
排水性舗装		材料	<ul style="list-style-type: none"> 骨材のふるい分け試験 骨材の密度及び吸水率試験 骨材中の粘土塊量の試験 粗骨材の形状試験 フィラーの粒度試験 フィラーの水分試験 	試験基準による					
		プラント	<ul style="list-style-type: none"> 粒度(2.36mmフルイ) 粒度(75μmフルイ) アスファルト量抽出粒度分布試験 温度測定(アスファルト・骨材・混合物) 	試験基準による					
		施工	<ul style="list-style-type: none"> 温度測定(初期締固前) 現場透水試験 現場密度の測定 外観検査(混合物) 	試験基準による					
			<ul style="list-style-type: none"> 各層の継目のずらし 既設部とのすり付け 	不可視部分は状況写真					
路上表層再生工		材料	<ul style="list-style-type: none"> 旧アスファルト針入度 旧アスファルトの軟化点 既設表層混合物の密度試験 既設表層混合物の最大比重試験 既設表層混合物のアスファルト量抽出粒度分布試験 既設表層混合物のふるいわけ試験 新規アスファルト混合物 	試験基準による					
		施工	<ul style="list-style-type: none"> 現場道度の測定 温度測定 かきほぐし深さ 	試験基準による					
捨石工		材料	<ul style="list-style-type: none"> 岩石の見掛け比重材料・岩石の吸水率 岩石の圧縮強さ 	試験基準による					
鋼構造物		施工	<ul style="list-style-type: none"> 溶接作業員の技量確認 塗装面の乾燥状況施工 ボルトの締付確認 ボルト締付機等のキャリブレーション 	試験基準による					
橋梁	無収縮モルタル	材料	<ul style="list-style-type: none"> 圧縮強度試験 コンシステンシー試験 ブリージング試験 膨張収縮試験 凝結時間試験 付着強度試験 	試験基準による					
		施工	<ul style="list-style-type: none"> 支承部のチャッピング、モルタルの状況 	状況写真					
ポステン PC 桁		材料	<ul style="list-style-type: none"> セメントの物理的性質の判定 セメントの科学的性質の測定 	試験基準による					

工事検査技術基準「別表3」

品質基準(4)

工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
					書類	写真	段階確認	実測	
ポステン PC 桁		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートのPS導入可能圧縮強度 ・グラウトのコンシステンシー ・グラウトの温度 ・グラウトのフリージング率 ・グラウトの膨張率 ・グラウトの圧縮強度 ・プレストレス管理 	試験基準による					
区画線		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・塗料等の吐出量試験 ・施工速度の測定 	試験基準による					
照明工		材料	・機材試験成績表	器材種別ごと					
		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・絶縁試験成績表 ・点灯試験 						
植栽工		材料	<ul style="list-style-type: none"> ・高木の高さ H ・高木の幹廻り C ・高木の枝張り W ・中低木の高さ H ・中低木の枝張り W 	試験基準による					
	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽用客土の密度・PH試験 ・土壌改良剤の分析試験成績表 ・芝の品質試験 ・種子の発芽試験 		試験基準による						
	施工	<ul style="list-style-type: none"> ・活着管理状況 ・樹木の損傷に対する保護養生状況 ・余剰枝の剪定整枝状況 	状況写真						
遊戯施設組立設置工		材料	<ul style="list-style-type: none"> ・防腐剤の注入量及び圧力 ・鋼材等の品質試験 ・塗料の試験 	試験基準による					
グラウンド・コート舗装工	基盤施工	施工	強度の均一性	試験基準による					
	中層・下層路盤 (砕石・砂利)	材料	<ul style="list-style-type: none"> ・最大乾燥密度の測定 ・修正 CBR 試験 ・骨材のふるい分け試験 	試験基準による					
		施工	・現場密度の測定	試験基準による					
	中層・アスコン	施工	・現場密度の測定	試験基準による					
	表層工	材料	<ul style="list-style-type: none"> ・最大乾燥密度の測定 ・骨材のふるい分け試験、土の粒度特性 ・土の含水量の測定 ・土の液性限界試験 ・土の塑性限界試験 	試験基準による					
		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・現場密度の測定 ・硬度の測定 ・反撥度の測定 	試験基準による					
表層	材料	・表層材の品質試験	試験基準による						
公園電気施設		施工	<ul style="list-style-type: none"> ・絶縁抵抗試験 ・接地抵抗試験 ・点灯試験 	試験基準による					

品質基準(5)

工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
					書類	写真	段階確認	実測	
下水道	管路布設	材料	・使用資器材の品質 ・購入材料の品質証明	試験基準による					
		施工	・管内面の変形、破損 ・マンホール連結部の仕上がり ・インパートの仕上がり ・取付管口の仕上がり ・管保護材及び埋戻し材料状況 ・残土処理の状況 ・管内記録撮影 DVD ・掘削復旧の状況	状況写真					

- 1 本表にない工種については、品質管理基準、類似工種等を参考として実施する。
- 2 検査対象「測定基準による」とは、仕様書等品質管理基準の測定基準による。
- 3 検査の方法「 」は「書類」「写真」「段階確認」については抽出検査とし「観測」については必須検査項目である。
- 4 検査の方法「書類」とは、品質管理表、管理図、試験成績表等の成果品書類を検査することをいう。
- 5 検査の方法「写真」とは、工事写真を検査することをいう。
- 6 検査の方法「段階確認」とは、監督員による段階確認状況を、打合せ簿、施工協議書で確認することをいう
- 7 検査の方法「観測」とは、現地において実測することを基本とし、交通量、水位、その他により観測等の実施が困難な場合は、上記4～7の方法によることができる。
- 8 「観測」とないものについては、必要に応じ実施検査を行うことができる。